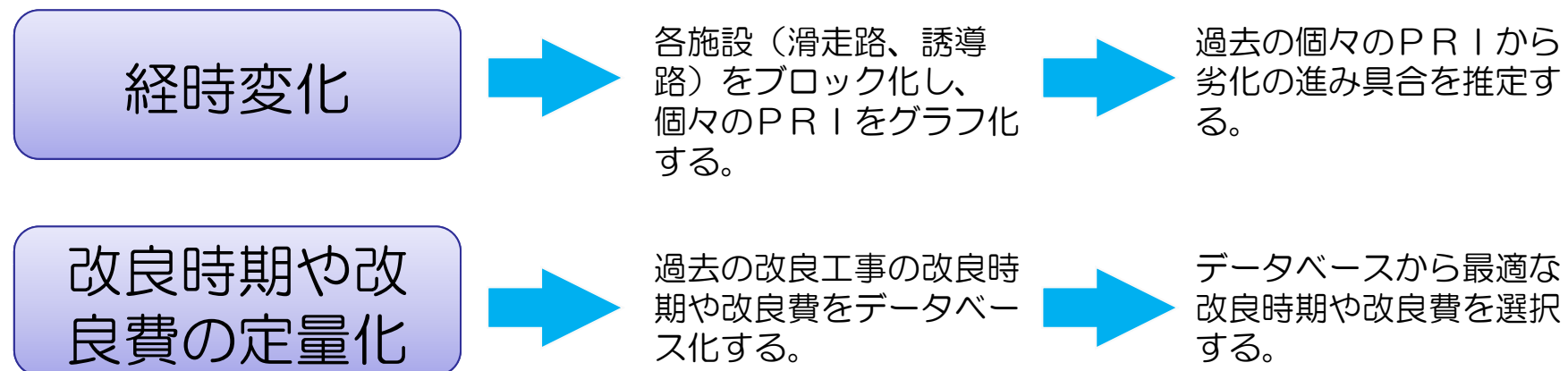


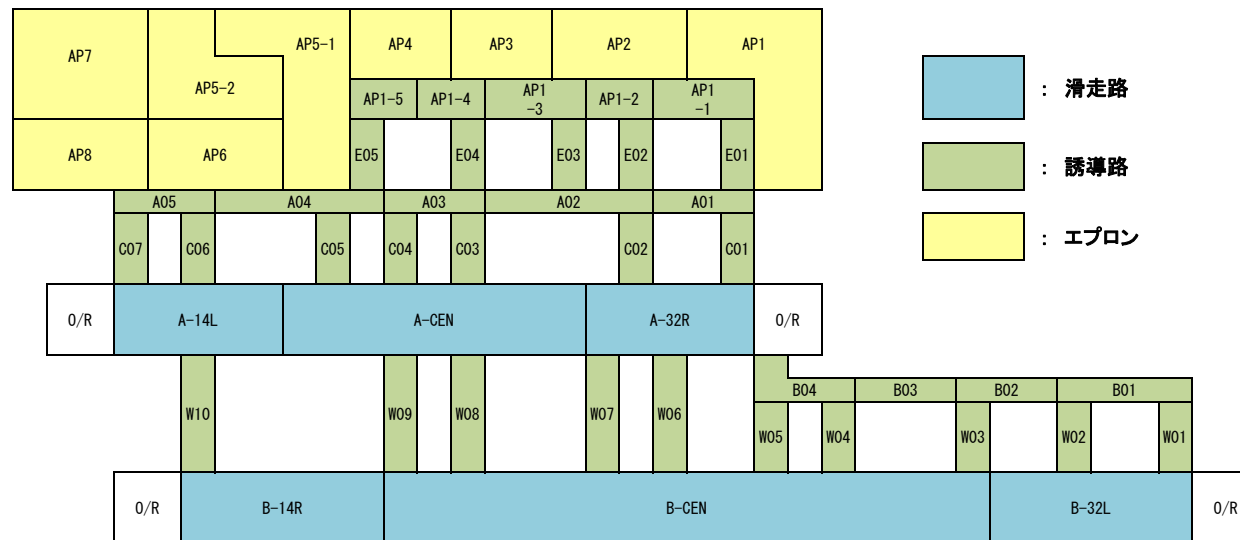
基本施設舗装維持管理・更新計画策定システム

国土交通省 航空局
平成25年 5月

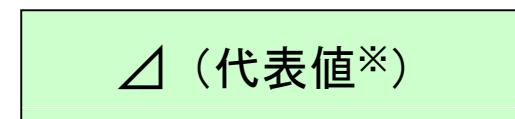
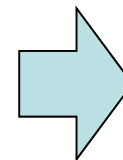
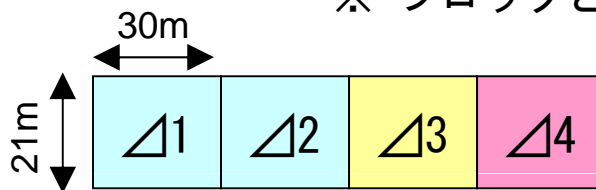
- 本システムは、これまでの路面性状調査 (PRI) のデータから舗装性能の経時変化（劣化の進み具合）、およびこれまでの改良工事の費用等履歴から適切な改良時期や改良費を定量化させ、基本施設（滑走路、誘導路およびエプロン）のアスファルト舗装の最適な中・長期の更新計画を策定するものである。



管理する単位の設定（ブロック化）



※ ブロックとはユニットの集合体



※各ユニットの劣化傾向からブロックの代表値を設定する。

基本施設舗装管理・更新計画策定システム

○管理・更新計画策定システムのイメージ

例) 温暖(四国・九州)な空港の滑走路の劣化の進み具合

※気象状況等から地域毎に作成する必要がある。

※今後もデータを増やし精度を高める必要がある。

